



## 茅屋地区にポイ捨て禁止看板を設置 きれいな集落になれば



4月29日、茅屋自治公民館で同地区の育成会（吉武一洋会長・25人）が、美化作業の一環で看板作りに挑戦しました。

これは、集落の道路にポイ捨てが多い状況を改善することを目的に、同会員に標語を募った結果、4つの標語が選ばれ、子どもたちが、人の目に留まりやすいデザインで看板に書きました。看板は、同集落の4カ所に設置してあります。

宮瀬奈海さんは「きれいな茅屋になれば、魚釣で、たくさんの方が来てくれると思うながら文字を書いた」と話しました。

## 蔵之元小学校でヒラメの放流 大きく立派なヒラメになってほしい



5月13日、蔵之元小学校（中村勲校長・39人）の児童が、北さつま漁協や県、町の協力のもと、ヒラメの稚魚を小浜港へ放流しました。児童らは、県北薩地域振興局農林水産部の宮田翔也技術主査からヒラメについての話を聞いた後、約7センチの稚魚4万4千匹を海へ放ち、元気に泳いで行くヒラメを見送りました。

村上香帆さん（2年）は「今回放流した稚魚が大人になるのは2年後と話を聞いた。4年生になったら、大きく立派になったヒラメに会ってみたい」と笑顔で話しました。

## 交通安全「ジャガイモ作戦」 思いやりの運転を



5月3日、役場指江支所駐車場で交通安全「ジャガイモ作戦」が行われ、阿久根地区交通安全協会会長島支部会員や長島ライオンズクラブの会員、阿久根警察署の署員など約20人が参加しました。作戦には約100キロ、130袋のジャガイモを用意し、国道389号を通る車のドライバーに交通安全のチラシとジャガイモが手渡され、交通事故防止を呼び掛けました。

ゴールデンウィーク期間で、県外ナンバーが多く、交通安全の呼び掛けと併せて町の特産品PRにもつながりました。

## 第20回自治公民館対抗ゲートボール大会 薄井自治公民館が連覇



5月19日から22日までの4日間、町民の健康増進と健全な自治公民館づくりを目的とした第20回自治公民館対抗ゲートボール大会が開催されました。

今大会は、町制施行20周年記念事業として開かれ、13の自治公民館から20チームが参加。決勝戦では、薄井が川床上を12対10で破り見事2連覇を果たしました。

大会結果は次のとおりです。

- 【優勝】 薄井自治公民館
- 【準優勝】 川床上自治公民館
- 【3位】 三船自治公民館
- 【3位】 伊唐自治公民館